

## 1. 教育計画

## 精神看護学

分野	専門分野Ⅱ 精神看護学	科目名	精神看護活動論Ⅱ
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	3 年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 松井 さやか (6時間) 法人講師 金澤 麻衣 (4 時間) 法人講師 藤井 理子 } 法人講師 酒井 良子 } (2 時間) 法人講師 半谷 修一郎 (4 時間) 法人講師 三本木 由香里 (4 時間) 法人講師 谷 佐和子 (2 時間) 法人講師 佐藤 成愛 (2 時間) 法人講師 若林 千恵 (4 時間)		
講師の実務経験	看護師として星総合病院に 6 年、星ヶ丘病院に 9 年		
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神の健康問題が日常生活においてどのように把握されるかについて学ぶ。</li> <li>2. 生活の場や人との関係の中で浮かび上がってくる問題状況の把握の仕方を学び、それらに対するアプローチの方法ならびに対応上の留意点について学ぶ。</li> <li>3. 主な精神科治療として、精神療法、薬物療法、作業療法、SSTに伴う看護師の役割を学ぶ。</li> <li>4. 精神保健医療福祉サービスの実際と、そこでの看護師の役割について学ぶ。</li> </ol>		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	新看護観察のキーポイントシリーズ 精神科Ⅰ,中央法規 新看護観察のキーポイントシリーズ 精神科Ⅱ,中央法規 精神看護学ノート 医学書院		
参考文献	精神疾患 高齢者の精神障害の理解と看護		
履修上の留意	実習に直結する学習内容です。病態治療学Ⅵで学んだ内容を復習し、講義に臨んで下さい。		
講師からの メッセージ	精神疾患をもつ患者に対する看護を学んでいく科目です。6 月から始まる精神看護学実習に向けて興味・関心が高まるような授業にしたいと思います。 実際に精神医療の現場で働く、先生方からより具体的な話が聞けると思います。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
1	2	精神科看護における対象の理解	ケアの人間関係 ケアの原則 入院の意味を理解する 治療的環境を作る	講義	松井
2	2	精神症状論と状態像	さまざまな精神症状 精神障害の診断と分類	講義	松井
3	2	入院治療と看護の展開	統合失調症の理解と看護①	講義	半谷
4	2	入院治療と看護の展開	統合失調症の理解と看護②	講義	半谷
5	2	入院治療と看護の展開	不安障害の理解と看護①	講義	若林
6	2	社会生活技能訓練（SST）	SSTとは SSTの実際	講義 演習	藤井 酒井
7	2	精神科における治療と看護①	精神科における薬物療法の特徴と看護 服薬支援と身体ケア	講義	三本木
8	2	入院治療と看護の展開	不安障害の理解と看護②	講義	若林
9	2	精神科における治療と看護②	精神科における薬物療法の特徴と看護 服薬支援と身体ケア	講義	三本木
10	2	回復を支えるさまざまな方法	リハビリテーションについて 精神科作業療法 精神科ディ・ケア	講義	谷
11	2	退院後の生活支援①	退院後の生活を支援する社会制度	講義	金澤
12	2	精神科訪問看護	精神訪問看護の特徴 精神科訪問看護の実際	講義	佐藤
13	2	退院後の生活支援②	退院後の生活を支援する社会制度	講義	金澤
14	2	入院治療と看護の展開	摂食障害、パーソナリティ障害の理解と看護	講義	松井
15	2	評価	筆記試験		